

# 阿南道路が四車線化

(那賀川町中島～西路見町江川間)



本市および小松島市中心部における交通混雑の緩和と交通安全の確保を図ることを目的に事業が進められてきた、一般国道55号「阿南道路」のうち、平成25年10月から国土交通省が整備に着手した「那賀川大橋」を挟む那賀川町中島から西路見町江川間、延長2・1キロメートルの4車線拡幅工事が完成し、3月14日午後4時に開通しました。

この度の4車線化の開通により、朝夕の慢性的な交通渋滞が緩和されており、それに伴い通勤時間等が短縮したとの声も聞こえています。

また、輸送の定時性・信頼性が向上することにより、辰巳工業団地をはじめとする県南地域の企業活動の活性化に寄与するとともに、渋滞時に抜け道を利用する車両が減少することで、子どもたちの通学時の安全・安心も向上するなど、多くの効果が見込まれています。

4車線化工事に先立ち、近い将来、発生が危惧されている「南海トラフ巨大地震」による津波対策として、本市では、中島団地交差点付近の本線西側擁壁に昨年11月末、中島緊急避難階段を整備

しました。この避難階段は、津波襲来等の非常時において、短時間での避難が可能となる一時的な緊急避難場所として、地域住民の皆様の安心・安全を守ります。なお、通常時は立ち入り防止柵および蹴破り扉により立ち入りを制限しています。

道路整備は地域経済の好循環を促し、安全安心な地域づくりを進めていくためには必要不可欠です。高速道路だけでなく、それにつながる道路網の整備も併せて行うことが重要ですので、今後も国・県と連携を図りながら整備促進を進めていきます。



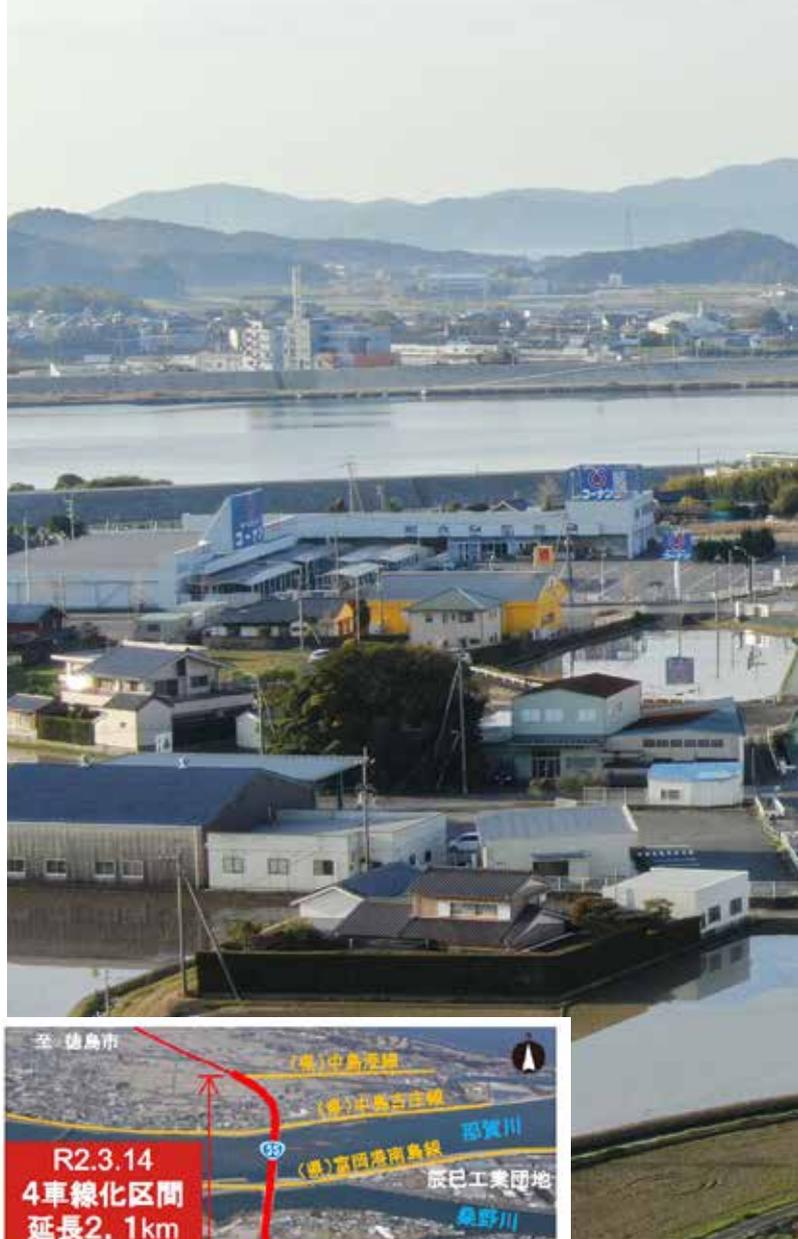
4車線化した開通直後のようす



那賀川大橋北詰交差点



中島緊急避難階段



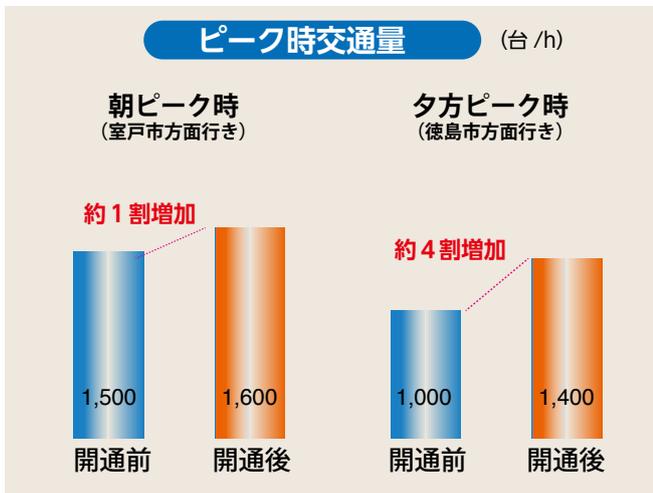
## 交通量・所要時間の変化

### 開通1週間後の交通状況

4車線化により、那賀川大橋北詰交差点は立体交差点となり、渋滞長がゼロになりました。また、朝夕ピーク時の所要時間が大幅短縮。(室戸方面行き阿南那賀川線交差点→西路見交差点間では14分・約8割減)さらに、4車線化後の交通量は約21,500台/12時間と、朝夕ピーク時の交通量は最大約4割増加しています。



### 那賀川大橋の朝夕の交通渋滞が解消しました



(資料) 断面交通量調査 開通前:平成31.2.21(木)、開通後:令和2.3.25(水) 時間帯:7:00~19:00  
 ピーク時断面交通量は徳島市方面17時台、室戸市方面7時台  
 ピーク時所要時間調査 開通前:平成31.2の平均(徳島市方面17時台、室戸市方面7時台) ETC2.0プローブデータ  
 開通後:令和2.3.17(火) 徳島市方面17時台・室戸市方面7時台の実測値

(データ提供) 徳島河川国道事務所